

1 保護者

- (1) 項目1の「学校目標」については、概ね肯定的な意見が多かった。ただ、「わからない」と回答している方も複数いるので、今後も引き続きHPや学校便り等の他、更にPTA活動や学期末保護者会などで積極的に伝えていきたい。
- (2) 年度当初において、小学校在籍時及び前の学校在籍時での学習理解の状況の差が大きいことが本校の課題の1つである。項目2～4の結果を見ると、学習面の課題が現在でも残っていることがわかる。
今後、わかる授業をさらに意識して学習指導を行い、保護者にも生徒が意欲的に取り組んでいることを伝えていく。
- (3) 項目6～12について、肯定的な回答が多い中、厳しいご意見もいただいた。今後、そのような方にも学校での活動や取組がご理解いただけるよう組織で対応していきたい。
- (4) 項目12「学校の施設・設備」に関して、整備を進めていけるよう印西市教育委員会とも連携をとりながら進めていきたい。
- (5) 項目14「家庭・地域との連携」については、概ね肯定的な回答が多い。今後も、家庭や地域との連携を大切して、学校活動へのご理解ご協力を賜るようお願いしていく。
- (6) 項目17「子どもは学校に行くのを楽しみにしている」について、肯定的な意見の割合がさらに増すよう、学校行事やわかる授業の充実、生徒理解に努めた教育相談に力を入れていきたい。
- (7) 項目20の「部活動」については、例年よりも部活に加入しない生徒が増えたため「わからない」の回答が増えている。部活動のあり方を含めて、印西市と連携をとりながら今後の部活動運営について考えていく。
- (8) 学校に対するたくさんのご意見、ご感想等文書でもいただき、ありがとうございました。その中ですぐに改善ができるものと学校内で検討が必要なものにわけて考え、組織的に取り組んでいます。

2 生徒

- (1) 項目2の「学習への意欲」については、否定的な回答の割合が多い。肯定的な意見の割合が増加するように「わかりやすい授業」を意識して、授業を行っていく。ただ、項目3の「授業はわかりやすいか」では、概ね肯定的な回答であった。項目4「家庭学習の充実」とからめて、学習の意義や楽しみ、できたときの充実感等をこれからも他見できるような授業実践に努めていく。

- (2) 項目 5・6 に関しては、ほとんどの生徒が友達を大切にし、感謝の気持ちを持って生活しているという結果になった。学校ではこれからも道徳や学校行事を通して、生徒の優しさを更に育て、学校目標である「豊かな心を持ち、一人一人が光りかがやく学校」に近づけていきたい。
- (3) 項目 8 の「先生方は頑張りを褒めてくれる」及び 16「先生がほめてくれる」に関しては、肯定的な回答が多かった。これからも、生徒と教員の信頼関係が更に良くなるように頑張っていきたい。
- (4) 項目 9、10 の「先生が話を聞いて対応している」については、肯定的な回答が多かった。これは学級担任を複数にしたことで相談しやすい体制をつくった効果が出ている。学級担任だけでなく、全職員で教育相談の機能をさらに張ってさせて、生徒の心に寄り添った支援に努めていく。
- (5) 項目 12 の「学校の施設設備」については、保護者の回答と同じになった。保護者の結果にも書いたが、印西市教育委員会と連携をとって、環境整備を進めていきたい。
- (6) 項目 20 の「部活動」については、加入率が下がったので、「わからない」「無回答」の数が増加した。
- (7) 項目 17「学校に行くのが楽しい」の肯定的な意見がさらに増加するよう、生徒の頑張り努力を認め、学校生活での達成感や成就感が得られるような学校行事・授業について取り組んでいく。